

農村女性生き生きと

リーダー研修会 地域活動推進を確認

花巻



講演や体験発表を聞いたむら・もり・うみ女性ビジョン推進リーダー研修会

二十年度むら・もり・うみ女性ビジョン推進リーダー研修会が二十一日、花巻市西宮野目の金

婚亭と銀婚亭を会場に開かれた。農協女性部や生活研究グループなどの代表約五十人が参加し、講

演や体験発表、ワークショップを通して女性の立場から地域活動の充実に努めることを申し合わせた。

研修会は、中央農業改良普及センターや花巻地方農業女性組織連携会議、北上地方農林業振興協議会など七団体が主催。花巻市、北上市、遠野市、西和賀町の農村における男女共同参画社会づくりに取り組むため次世代の農村女性リーダーの育成を狙って開かれた。

講演は「輝く女性達へ―はじまりは農村女性の地位向上から―」の演題で、金婚亭などを経営する道奥の阿部美子代表取締役会長が講師を務めた。阿部会長は「五十年

前、農家の女性も楽しみや豊かさを持つべきと考え、民芸品製造販売の仕事をはじめ、金婚漬の加工に携わった。手間のかかる漬物作りだが、いろいろな応援も受けて頑張っている」などと話した。

体験発表は、遠野市農業委員の昆明美さんが「女性の視点による農業委員活動」をテーマに、家族経営協定や食育の推進などため「汗をかく農業委員」として奮闘している状況を伝えた。

ワークショップは「コミュニケーションアップ―仲間だから―を言えない本音」と題して行われ、平野順子さん（盛岡市）をパーソナル・コーチにコミュニケーション力の向上に努めた。

岩手日日新聞

2008年11月22日